

# 遠隔監視システムによるモニタリング

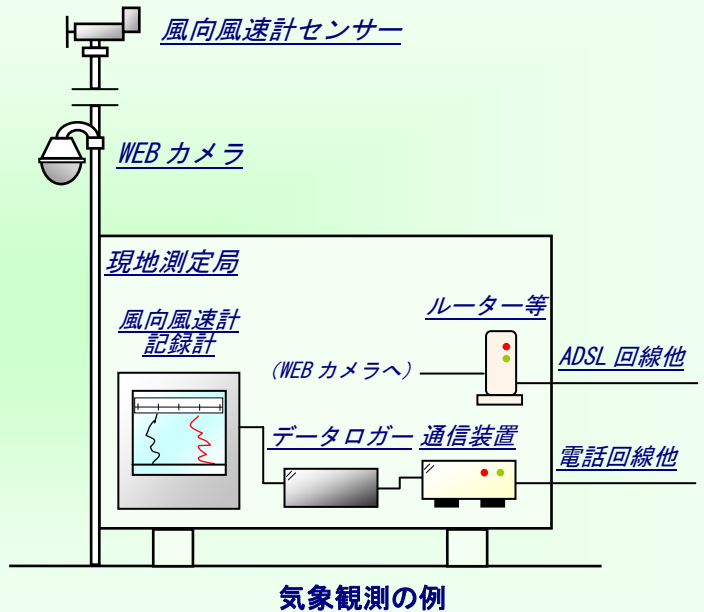
日本環境(株)では遠隔監視システムを用いたモニタリングシステムを提供しています。

## ■気象モニタリングの例

気象観測は長期にわたることが多く、これまで保守・点検等にコストがかかっていましたが、日々の観測データを遠隔で確認できることから、信頼性が高く、データ整理も迅速に行えるようになりました。

通信方法は従来より行われている一般電話回線を利用したダイヤルアップ型ですが、低コストで非常に安定したシステムです。

また WEB カメラを併用し、設置物のいたずら監視、強風時の監視や周囲の状況も確認できます。大気汚染調査では発生源の監視も可能です。WEB カメラは既存の工場等の安全監視としても利用できます。

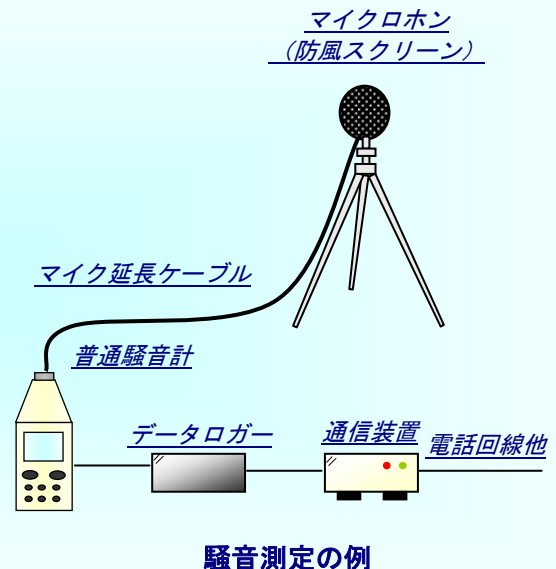


## ■騒音モニタリングの例

「騒音に係る環境基準について（平成 10 年 環境庁告示第 64 号）」による等価騒音レベルの測定には、サンプリング間隔が 0.25 秒以下の瞬時値を測定することを求められますが、一般的な普通騒音計では記録容量に限界があり、長期連続測定には不向きです。本システムはこうした長期測定をより適切かつ手軽に対応すべく設計したものです。

また騒音測定では電話回線のない場所での測定も多いですが、携帯電話を用いることにより可能です。このシステムは猛禽類調査に伴う工事中の騒音モニタリングとして利用実績があります。

振動レベルも同時にモニタリング可能です。



## ■通信方法について

通信方法は一般電話回線（公衆回線）を用いるものが一般的ですが、電話工事が不可能な場所、データ通信量がきわめて大きい場合、お客様自身が速報データを必要とする場合等調査仕様にあわせてご相談を承ります。（計測器によっては商用電源が必須です。）

## ■遠隔監視システムによるモニタリング例



携帯電話を用いた気象モニタリングの例



WEBカメラを用いたモニタリングの例

## ■当社の特徴

- 通信システムを含む調査業務を一括して行うので安心です。  
実績豊富なスタッフが対応するのできめ細かい対応が可能です。
- 低コストで実現できます。  
小規模・低コストで実施でき、計測器類の保守・点検コストも削減できます。
- 多様な調査仕様に対応。  
携帯電話などの情報端末へ警報を発報するシステムも可能です。  
WEBカメラを併用することにより、より適切な監視も可能です。  
お客様自身が速報データを得ることも可能です。

●お問い合わせ先



日本環境株式会社

[www.n-kankyo.com](http://www.n-kankyo.com)

環境計量証明事業所

神奈川県事業所 横浜営業グループ  
〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3-12-31  
TEL. 045-501-8271 FAX. 045-502-0437